

(別表1)

事業継続力強化支援計画

事業継続力強化支援事業の目標

I：現状

(1) 地域の災害リスク

① 地域の概要・立地など

京都府のほぼ中央に位置する京丹波町は平成17年10月11日、丹波町、瑞穂町及び和知町の合併により誕生した。東は南丹市に、西は福知山市に、北は綾部市に、南は南丹市及び兵庫県丹波篠山市に接している。

古くから都と山陰地方を結ぶ交通の要衝として栄え、現在も京都縦貫自動車道やJR山陰本線、三つの国道が交わり、京阪神など大都市圏へ一時間台で移動できるなど比較的交通環境に恵まれた地域である。

② 風水災に関して

*洪水

防災ハザードマップによると、由良川や土師川の河川沿いを中心に、浸水予想地域が広範囲に存在しており、特に桧山地区や梅田地区においては、河川氾濫を起こしており、その後、治水対策を講じたものの浸水予想地域から除外されていない。

*土砂災害

防災ハザードマップによると、京丹波町は、町内の大部分が山間部に位置することから、町内全域にわたって、急傾斜崩壊や土砂災害危険地区が多数点在する。特に上和知地区においては大規模な土砂災害が発生した場合、生活道路である主要地方道舞鶴和知線などの被災が想定されており、集落の孤立や、復旧活動のルートを損なう可能性があり、災害復旧の停滞を生むことが懸念される。

③ 地震

京都府内に影響を及ぼすことが想定される22の活断層のうち、特に京丹波町に大きな被害を及ぼすと予想される殿田-神吉-越畑断層、三峠断層及び上林川断層は最大震度6強または7と想定され、液状化の発生する危険度が高いとされている。

また30年以内の発災確率が70%程度と高い南海トラフ地震における震度予想は震度5強・弱であり建物の倒壊や道路、河川等の被害があると想定される。

④ その他

平成29年10月	台風21号	和知地区	由良川河川氾濫
平成30年7月	豪雨被害	上乙見地域	土石流による家屋被害

⑤ 感染症

本町の新型コロナウイルス感染症については、京都府南丹保健所の指導のもと、総務課危機管理室が中心となり、医療機関や学校等と協力し対策にあたっているが、全国的な蔓延により、多くの町民の健康に影響を与えている。

(2) 商工業者の状況

① 商工業者などの数（平成 28 年経済センサス活動調査より）

704 人

② 小規模事業者数

507 人

	業 種	商工業者数	備考（立地状況等）
商工業者	製造・建設業	201	町内に広く分散している
	卸・小売業	162	町内中心部に多い
	サービス業	275	町内に広く分散している
	その他	66	町内に広く分散している

(3) これまでの取組

① 京丹波町

地域防災計画の策定

京丹波町地域防災計画は、災害対策基本法第 42 条の規定に基づき、町長を会長とし、防災関係機関の代表者等で構成される「京丹波町防災会議」が策定している。大規模災害に対処するため、予防対策、応急対策及び復旧対策について国、京都府、地方行政機関等を含めた総合的かつ計画的な防災対策を定めている。

地域防災訓練の実施

災害対策基本法及び地域防災計画に基づき、洪水・土砂災害・地震発生等の複合被害を想定したシナリオにより、関係機関の連携訓練、地域住民の自主的な訓練を通じ、自助・共助・公助の連携強化を図ることを目的に、毎年防災訓練を実施している。

防災・感染症等の対策備品の備蓄

防災備品及び 3 日間程度の飲食料品備蓄を、また感染症対策としてはマスク・消毒液などを防災備蓄倉庫に備蓄している。

感染症に関する対策

各関連法令に基づき、感染症に関する行動計画を策定している。感染症の感染拡大を町の危機管理に関わる重大課題と位置づけ、感染拡大の抑制による町民の生命及び健康の確保と生活や経済の維持に努める。

② 京丹波町商工会

BCP に関する国の施策などの事業者への周知

「京丹波町広報お知らせ版」（年 4 回発行）への記事記載やホームページにおいて周知。

商工会団体制度（ビジネス総合保険制度）への加入促進

被災時の資金調達の観点（リスクファイナンス）で、事業者のリスク分析を実施するとともに、そのリスクに応じたリスクファイナンス設計を実施。

防災備品の備蓄

当商工会内に被災時の復興支援に資する備品及び非常飲食物の備蓄を進めている。

防災訓練への参加

京丹波町が主催する防災訓練に会員事業所の参加・協力を呼びかけている。

会員事業者向け BCP セミナーの実施

想定する災害の被害予想や BCP 策定の重要性を周知し、BCP 並びに事業継続力強化計画の策定を推進している。

II：課題

現状は、緊急時の取組について具体的な体制やマニュアルが整備、共有されていない。会員事業所へも事業継続力強化計画の策定について広報等を介した周知にとどまり、事業所への支援は十分なものとは言えず、平時の準備に加え発災時の緊急対応の蓄積ができていない。また、感染症の感染拡大についても、感染予防のための基準となるルールの策定には及んでおらず、それらの策定・整備・準備が必要であると考えます。

III：目標

- ① 小規模事業者等に対し自然災害リスクや感染症等リスクを認識させ、事前対策の必要性を周知する。
- ② 小規模事業者等に対し普及啓発セミナーや行政の施策等の情報を継続的に発信し事前対策の必要性を周知することにより、災害に対する意識を高める。
- ③ 小規模事業者等の事業継続力強化計画の策定を支援し、地域との連携強化を促すことにより、災害よりの早期復興への意識の醸成を図る。
- ④ 発災時における連絡・情報共有体制を円滑に行うため、京丹波町商工会と京丹波町の間における被害情報報告共有ルートを構築する。
- ⑤ 発災後速やかな復興支援策が行えるよう、また域内において感染症発生時には速やかに拡大防止措置を行えるよう、組織内における体制、関係機関との連携体制を平時から構築するとともに、事業継続力強化計画に基づく訓練及び京丹波町との情報伝達訓練を定期的実施する。
- ⑥ 小規模事業者が、感染症に備えて衛生用品等の備蓄や職場環境の整備を図るとともに、感染症に関する最新の正しい情報を基に適切な感染症拡大防止策を図れるよう促す。

【成果目標】

商工業者数	小規模事業者数	事業年度	策定目標		
			BCP (簡易版含む)	事業継続力 強化計画	計
704	507	令和4年度	1	3	4
		令和5年度	1	3	4
		令和6年度	2	5	7
		令和7年度	2	5	7
		令和8年度	3	5	8

*その他

- ・上記内容に変更があった場合は、速やかに府へ報告する。

事業継続力強化支援事業の内容及び実施期間

(1) 事業継続力強化支援事業の実施期間（令和5年1月1日～ 令和9年3月31日）

(2) 事業継続力強化支援事業の内容

京丹波町商工会と京丹波町の役割分担、体制を整理し、連携して以下の事業を実施する。

1. 事前の対策

① 小規模事業者に対する災害リスクの周知

- ・事業者に対しハザードマップなどを用いるなどして、事業所所在地の想定被害やその影響の軽減策などを説明する。
- ・会報・ホームページ等において、国の施策やリスク対策の必要性や、損害保険や生命保険、傷害保険等の概要、事業者 BCP に積極的に取り組む小規模事業者の紹介を行う。
- ・事業者に対し、事業者 BCP の策定による実効性のある取組の推進や、効果的な教育・訓練等について指導・助言を行う。
- ・感染症に関しては、不確実な情報に惑わされることなく、冷静に対応するよう、感染状況や感染予防策に関する適正な最新情報の入手と告知を行う。
- ・感染症の発生に備え、感染予防に関する備蓄品や換気設備・テレワーク設備等の情報や支援を提供する。

② 当商工会の事業継続計画策定

京丹波町商工会は令和4年11月までに事業継続計画を策定する。

③ 関係団体との連携

- ・京都府商工会連合会及びリスクマネジメント協定を締結した保険会社と連携し、普及啓発セミナーや損害保険等の紹介、事業継続力強化計画の策定と認定申請の支援などを行う。
- ・感染症に関しては、適正な最新情報の共有を行う。

④ フォローアップ

- ・事業者の BCP や事業継続力強化計画の策定支援や取組状況の確認を行う。
- ・京丹波町商工会と京丹波町の担当部署間で、策定状況の共有及び改善策について定期的な協議を行う。

⑤ 訓練

- ・想定する災害（台風等による水災や風災、震度6弱以上の地震）に備え、発災を仮定し、京丹波町との連携・連絡ルートの確認等を行う。

2. 発生後の対策

自然災害等による発災時には、人命救助が第一として、以下の手順で状況把握と関係諸機関との連携をする。

① 応急対策実施の可否の確認

- ・発災後、速やかに職員の安否確認（SNS 等を利用した安否確認や業務従事の可否等の確認）を行う。
- ・災害対策委員会が設置され BCP の発動が指示された場合は、速やかに応急対策（非常

時優先業務)を実施、SNS等を利用して町内の小規模事業者等の大まかな被害状況など情報収集、集約し、京丹波町と共有する。

- ・国内感染者発生後には、その感染拡大に備え、職員の体調管理・感染予防策を講じる。
- ・新型インフルエンザ等対策特別措置法第32条に基づき政府による「緊急事態宣言」が出た場合は、感染症対策本部設置に基づき、京丹波町商工会による感染症対策を行うと共に情報共有する。

② 応急対策の方針決定

- ・京丹波町商工会と京丹波町との間で、被害状況や被害規模に応じた応急対策の方針を決定する。
- ・職員またその家族の命の安全を第一と考え、出勤はせず応急対策への参集も求めない
- ・全職員が被災するなど応急対策ができない場合の役割分担を決定する。
- ・大まかな被害状況を確認し、2日以内に情報共有する。

【被害規模の目安】

大規模な被害がある	<ul style="list-style-type: none">・地域内で30件以上の事業所で「ガラスの破損」「瓦の飛散」など軽微な被害が発生している。・地域内で10件以上の事業所が「床上・床下浸水」「建物の全壊・半壊」等の大きな被害が発生している。・被害が見込まれる地域において連絡が取れない、もしくは、交通網が遮断されており、確認ができない。
被害がある	<ul style="list-style-type: none">・地域内で10件以上の事業所で、「ガラスの破損」「瓦の飛散」等の軽微な被害が発生している。・被害が見込まれる地域において連絡が取れ、一定の被害状況の確認ができる。
ほぼ被害はない	<ul style="list-style-type: none">・目立った被害の情報がない。

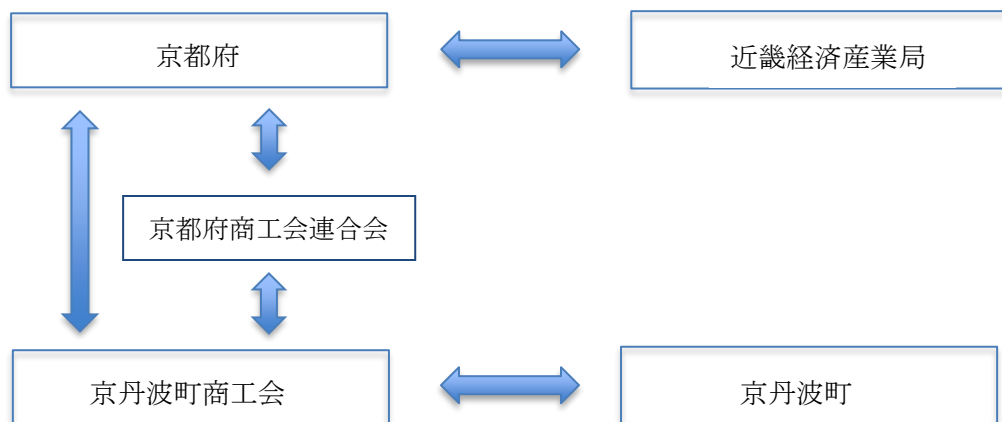
- ・本計画により、京丹波町商工会と京丹波町及び京都府商工会連合会とは以下の間隔で被害情報の共有をする。

発災後～1週間	1日に2回共有する
1週間～2週間	1日に1回共有する
2週間～1か月	1週間に1回共有する
1か月以降	必要に応じて共有する

- ・感染症に関しては、京丹波町が政府行動計画及び京都府行動計画を踏まえ策定した「京丹波町新型インフルエンザ等行動計画」により、必要な情報の把握と発信を行うとともに、職員の分散勤務を導入する等体制維持に向けた対策を実施する。

3. 発災時における指示命令系統・連絡体制

- ・自然災害等発生時に、地区内の小規模事業者の被害情報の迅速な報告及び指揮命令を円滑に行うことができる仕組みを構築する。
- ・自然災害による二次災害を防止するため、被災地域での活動を行うことについて決定する。
- ・京丹波町商工会と京丹波町は自然災害による被害状況の確認方法や被害額（建物、設備、商品等）の策定方法について、あらかじめ確認しておく。
- ・京丹波町商工会と京丹波町で共有した情報は、京都府が指定する方法で京都府に報告する。また、状況により京都府商工会連合会にも同様の情報を報告する。
- ・感染症については、国や京都府の方針に基づき、京丹波町商工会と京丹波町が共有した情報を、京都府が指定する方法で京都府に報告する。



4. 応急対策時の地域内小規模事業者に対する支援

- ・相談窓口の開設について、京丹波町と協議の上、安全性が確認された場所にて相談窓口を設置する。国及び京都府からの依頼を受けた場合も同様に設置する。
- ・地域内小規模事業者等の被害状況の詳細を確認し対策を検討する。
- ・応急時に有効な被害事業者施策（国、京都府、京丹波町の施策）について、地域内小規模事業者等に周知する。
- ・感染症においても、事業活動に影響を受けたかその可能性がある小規模事業者を対象とした相談窓口の設置をする。

5. 地域内小規模事業者に対する復興支援

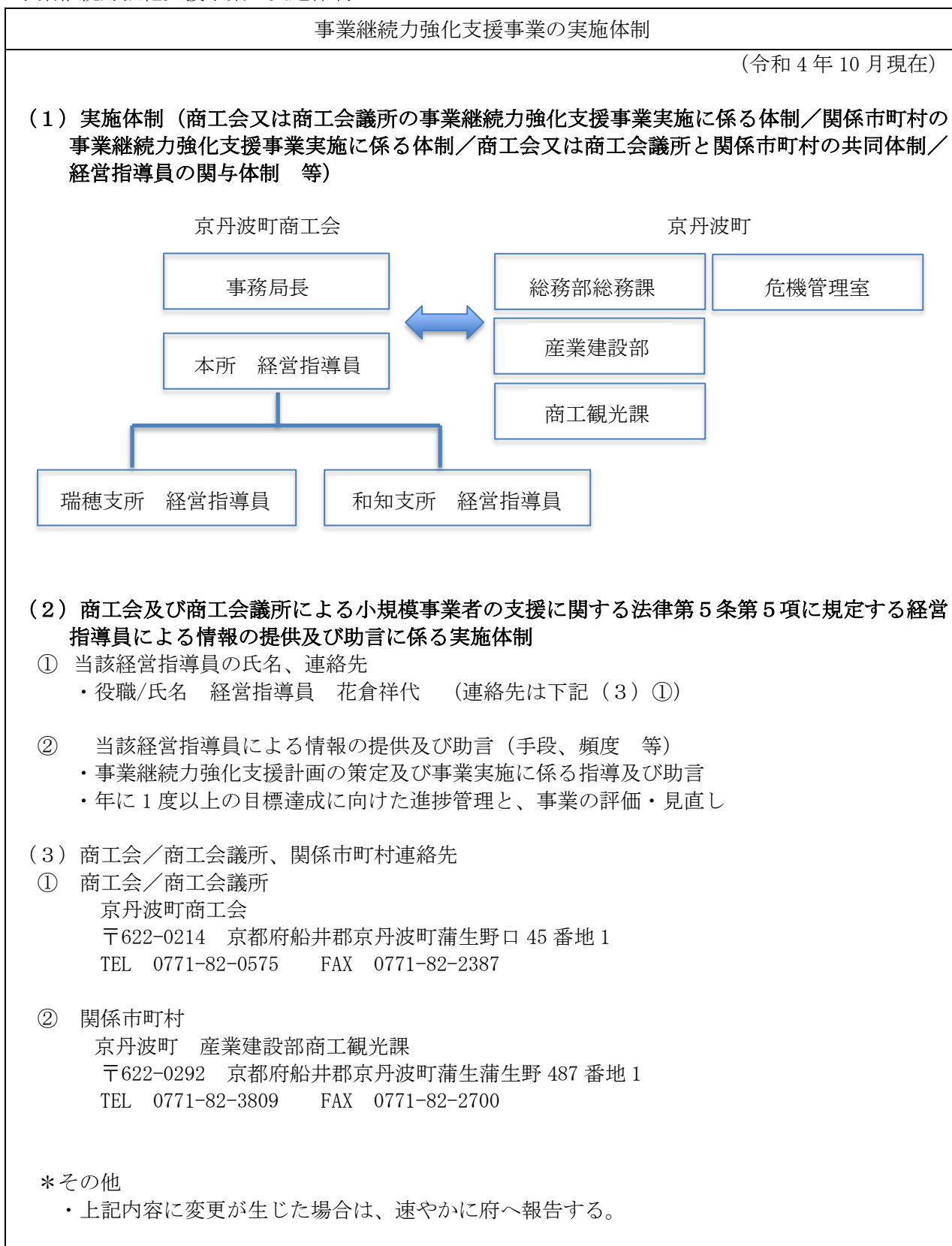
- ・京都府の方針に従って、復旧・復興支援の方針を決定し、被災した小規模事業者の支援を行う。
- ・被害規模が大きく、被災地の職員だけでは対応が困難な場合には、他地域からの応援派遣等について京都府商工会連合会を介して京都府に相談する。

*その他

- ・上記内容に変更が生じた場合は、速やかに府へ報告する。

(別表2)

事業継続力強化支援事業の実施体制



(別表3)

事業継続力強化支援事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法

(単位 千円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
必要な資金の額	250	250	250	250	250
・専門家派遣事業	50	50	50	50	50
・セミナー開催費	100	100	100	100	100
・パンフ・チラシ制作費	50	50	50	50	50
・防災・感染症対策費	50	50	50	50	50

(備考) 必要な資金の額については、見込み額を記載すること。

調達方法
会費収入・京都府補助金・京丹波町補助金・事業補助金・手数料収入等

(備考) 調達方法については、想定される調達方法を記載すること。

(別表4)

事業継続力強化支援計画を共同して作成する商工会又は商工会議所及び関係市町村以外の者を連携して事業継続力強化支援事業を実施する者とする場合の連携に関する事項

連携して事業を実施する者の氏名又は名称及び住所 並びに法人にあつては、その代表者の氏名
該当なし
連携して実施する事業の内容
該当なし
連携して事業を実施する者の役割
該当なし
連携体制図等
該当なし